



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月6日

上場会社名 乾 汽船 株式会社

上場取引所 東

コード番号 9113 URL <http://www.inuishop.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 乾 新悟

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 乾 隆志

TEL 03-3548-3270

四半期報告書提出予定日 平成26年2月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	12,238	30.6	△1,093	—	△1,051	—	△471	—
25年3月期第3四半期	9,367	△8.9	△1,414	—	△1,314	—	△846	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 716百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 △433百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	△16.05	—
25年3月期第3四半期	△28.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	34,029	19,483	56.9	658.83
25年3月期	28,777	18,768	64.8	634.48

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 19,376百万円 25年3月期 18,660百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※平成26年3月期の配当予想額につきましては、未定であります。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	35.6	△1,400	—	△1,400	—	200	—	6.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	29,429,335 株	25年3月期	29,429,335 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	19,460 株	25年3月期	19,460 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	29,409,875 株	25年3月期3Q	29,409,875 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を完了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年12月31日）の世界経済は、米国において住宅市場や雇用の緩やかな回復が持続するなど堅調に推移しており、欧州でも経済の減速に歯止めがかかりました。中国では7月以降に社会資本整備に関する政策が相次ぎ発表されたことなどから、持ち直しの動きが見られました。国内経済では、景況感の改善に伴う消費の増加などによって景気回復が続きました。世界経済全体の動きとしては、先進国が緩やかに回復する一方で新興国の経済は力強さを欠き、不安定さが残りました。

不定期船外航海運業を取り巻く環境としましては、期間の前半は世界的な船腹過剰の影響を受け低調な市況が続きましたが、8月頃から大型船の市況に顕著な回復が見られ、ケープサイズばら積み船の用船料では、一時3年振りの高値が記録されました。当社が主力とするハンディサイズばら積み船は、新造船の竣工数を上回る老齢船の解撤処分があり、世界的な船腹量は微減となりました。船腹量の減少傾向が続き需給が引き締まった結果、ハンディサイズばら積み船の運賃・用船市況は、前年度後半を底値とする回復基調が期間を通じて継続致しました。市況の回復傾向は顕著でしたが、運賃・用船料の水準は依然として当社の採算ラインを下回る水準に留まりました。

その中であって当社は、効率的な配船を引き続き追求すると共に、減速航海による燃料費コストの削減を積み重ねました。当第3四半期連結会計期間（平成25年10月1日～平成25年12月31日）の営業損益は当第2四半期連結会計期間（平成25年7月1日～平成25年9月30日）比で改善致しましたが、市況の低迷による収益の減少をカバーするには至らず、当連結累計期間は赤字となりました。

また、11月に37,000DWT型の新造船が竣工致しました。9月の同型船に引き続く今年度2隻目の新造船の竣工であり、当社船隊の新鋭船への代替が計画通り進捗致しております。

今期の具体的な数字といたしましては、当第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年12月31日）の連結売上高は12,238百万円（前年同期比2,870百万円の増加）、営業損失は1,093百万円（前年同期比321百万円の縮小）、経常損失は1,051百万円（前年同期比263百万円の縮小）、四半期純損失は471百万円（前年同期比374百万円の縮小）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は34,029百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,251百万円の増加となりました。主な要因は、新造船2隻の建造などにもなう有形固定資産の増加4,384百万円、現金及び預金（有価証券勘定に計上しているMMFを含む）の減少119百万円、海運業未収金の増加470百万円、投資有価証券の増加998百万円、長期預金の減少690百万円等によるものです。

負債は14,545百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,536百万円の増加となりました。これは主に新造船2隻の建造などにもなう長短借入金の増加4,106百万円、海運業未払金の増加439百万円等によるものです。

純資産は19,483百万円となり、前連結会計年度末に比べ715百万円増加しました。これは主に利益剰余金の減少471百万円、その他有価証券評価差額金の増加797百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の実績につきましては上述の通り赤字決算となりましたが、第4四半期以降も引き続き厳しい状況を想定しております。第3四半期まで回復基調にあった運賃・用船市況は、季節性を勘案し第4四半期には下落することを想定しております。為替レートについては、1ドル100円を業績予想の前提としております。

また、自社保有する老齢船および投資有価証券の一部を売却し、約1,024百万円の特別利益を計上いたします。詳しくは8ページの追加情報をご覧ください。

以上の前提で、当期の連結業績につきましては、以下の通り予想しております。

売上高17,000百万円、営業損失1,400百万円、経常損失1,400百万円、当期純利益200百万円

配当金につきましては、配当性向を通期の当期純利益の20%を目安として、資産の売却損益ならびに投資計画を加味して株主に配分することを基本方針としております。具体的な配当金額については、業績の推移を見つつ決定させていただきます。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,370,726	4,197,312
海運業未収金	809,372	1,279,433
有価証券	—	1,053,776
貯蔵品	987,940	1,044,184
繰延及び前払費用	290,672	437,503
未収還付法人税等	3,911	1,479
その他	668,249	656,831
流動資産合計	8,130,873	8,670,521
固定資産		
有形固定資産		
船舶（純額）	13,129,662	17,954,732
その他（純額）	1,350,282	909,581
有形固定資産合計	14,479,945	18,864,314
無形固定資産		
投資その他の資産	99,907	82,886
投資有価証券	5,000,423	5,998,513
長期預金	690,973	—
その他	375,315	412,835
投資その他の資産合計	6,066,712	6,411,349
固定資産合計	20,646,565	25,358,549
資産合計	28,777,438	34,029,071
負債の部		
流動負債		
海運業未払金	1,000,877	1,440,348
短期借入金	1,012,718	1,519,306
賞与引当金	23,452	6,228
その他	474,931	369,539
流動負債合計	2,511,980	3,335,422
固定負債		
長期借入金	6,217,703	9,817,413
退職給付引当金	27,596	2,120
特別修繕引当金	256,929	203,517
その他	994,861	1,187,118
固定負債合計	7,497,091	11,210,169
負債合計	10,009,072	14,545,592

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,351,682	3,351,682
資本剰余金	2,098,314	2,098,314
利益剰余金	12,133,736	11,661,842
自己株式	△6,320	△6,320
株主資本合計	17,577,414	17,105,520
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	127,422	924,742
繰延ヘッジ損益	△136,385	△14,192
為替換算調整勘定	1,091,564	1,360,043
その他の包括利益累計額合計	1,082,601	2,270,593
新株予約権	108,350	107,365
純資産合計	18,768,366	19,483,478
負債純資産合計	28,777,438	34,029,071

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高		
海運業収益及びその他の営業収益	9,367,939	12,238,032
売上原価		
海運業費用及びその他の営業費用	10,036,369	12,615,413
売上総損失(△)	△668,430	△377,381
一般管理費	746,330	715,927
営業損失(△)	△1,414,761	△1,093,308
営業外収益		
受取利息	16,321	48,293
受取配当金	49,112	47,643
為替差益	85,764	—
船舶燃料受渡精算金	91,790	130,505
受取補償金	—	97,810
その他	65,579	54,570
営業外収益合計	308,568	378,822
営業外費用		
支払利息	86,881	189,956
為替差損	—	77,249
船舶燃料受渡精算金	118,837	62,917
その他	2,969	6,890
営業外費用合計	208,689	337,013
経常損失(△)	△1,314,881	△1,051,499
特別利益		
固定資産売却益	581,744	490,903
投資有価証券売却益	—	26,543
その他	1,477	985
特別利益合計	583,222	518,432
特別損失		
固定資産売却損	539,355	—
投資有価証券評価損	220,670	—
ゴルフ会員権評価損	875	—
固定資産除却損	84	2,883
特別損失合計	760,985	2,883
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,492,645	△535,951
法人税、住民税及び事業税	3,519	2,850
法人税等調整額	△649,380	△66,906
法人税等合計	△645,861	△64,056
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△846,783	△471,894
四半期純損失(△)	△846,783	△471,894

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△846,783	△471,894
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	365,329	797,319
繰延ヘッジ損益	△63,710	122,193
為替換算調整勘定	111,901	268,479
その他の包括利益合計	413,520	1,187,992
四半期包括利益	△433,262	716,097
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△433,262	716,097

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、外航海運業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

(固定資産の譲渡)

当社の連結子会社であるDELICA SHIPPING S.A.は、平成25年11月1日に締結した船舶の売買契約に基づき、平成26年1月22日に保有する外航船舶1隻を引渡しました。これにより発生する固定資産売却益の見込額は約544百万円です。

(投資有価証券の譲渡)

当社は、保有する投資有価証券の一部を平成26年1月に譲渡いたしました。譲渡価額は606,520千円であり、これにより投資有価証券売却益480,940千円が発生しております。